

《2021 年度日本薬史学会・柴田フォーラムの中止について》

2021 年度の日本薬史学会・柴田フォーラムにつきまして、大阪にて 11 月実施をめざして準備を進めておりましたが中止とせざるを得ない状況となりましたので御報告申し上げます。

新型コロナウイルスの蔓延は深刻な状況となっており、東京はもとより、大阪の新規感染者数も少なくなる傾向はみられず、今後数ヶ月で完全に安心な状態になるとはとても考えられません。緊急事態宣言下、近距離の移動制限もされている状況です。

このフォーラムは講演会への参加とともに、講演会後の懇親会でのお互いの直接の交流もとても大切と考えます。今年 10 月の薬史学会総会がリモート開催であることを考えますと、その一ヶ月後の 11 月の柴田フォーラムについては、懇親会の実施は初めから中止を考えざるを得ません。その上、講演会もリモートとなるとあえてこの時期に実施することの意義も薄れてしまうように感じます。そこで、ここはまことに無念ではありますが、今年は無理にフォーラムを開催せず、柴田フォーラムが懇親会も含めて安心して実施可能になる時期を待つことの方がよろしいのではと考えました。大変に残念至極ではありますが、これらの状況から、今回は実施しないことと結論いたしました。何卒、事情を鑑み、ご理解いただけましたらありがたく存じます。

次会のフォーラムこそは安心して講演会が対面で開催され、懇親会も含めて盛況となることを祈念するところです。

(日本薬史学会・柴田フォーラム委員長 船山信次)